



立野

練馬区立立野小学校

平成27年 5月号

<http://www.tateno-e.nerima-kyo.ed.jp>

よく体を動かす子供たちに

副校長 加納 聖一

桜が満開の中、入学式・始業式を迎え27年度がスタートして1ヶ月が過ぎようとしています。新しい教室、新しい先生、新しい友達とも慣れ、楽しく学校生活を送る子供たちの元気な声が聞こえてきます。その中で、この1ヶ月、子供たちが進んで取り組んでいると感じたことがいくつかありますのでご紹介します。

1つ目は“時間を意識して生活する”ことです。休み時間、どんなに遊びに夢中になっても、予鈴が鳴ると、駆け足で昇降口に向かう姿が見られます。教室に入る前に手洗いやうがいを済ませて、チャイムと同時に学習が始まっています。2つ目は“話をよく聞く”ことです。教室では、よい姿勢で担任の話を聞いている姿を見かけますし、朝会や集会でも遅れてくる子がほとんどなく、しっかり落ち着いて話が聞けていることです。そして3つ目は“体をよく動かす”ことです。休み時間には、400人あまりの子供たちが一斉に校庭に出て、鬼ごっこや鉄棒遊びなど体をよく動かし上手に遊んでいます。この3つは、どれも立野小の教育目標に繋がる大切なことからです。ぜひ、年間を通じて続けていきたいものです。

さて本校では、5月下旬に「東京都児童・生徒 体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」を行います。この調査は、裏面の記事にある通り、8つの種目について体力測定を行うもので、本校の子供たち個々の体力・運動能力の実態や傾向が分かります。この結果を基に、子供たちが均衡のとれた体力・運動能力を身に付けられるように体育的活動を工夫していきます。

体育の学習では、年間を通していろいろな運動に親しむよう計画されていますが、学習時間に限りがあります。そこで、先ほど述べた3つ目の“体をよく動かす”習慣と体力の向上を目指し、本校では休み時間は体を動かす大切な時間と位置づけ「外遊び」を励行していきます。各学級では、担任が休み時間のクラス遊びを子供たちと相談して取り組んだり、子供たちと外で一緒に遊んだりしながら子供たちの遊びを支えています。

また、12月の持久走大会に向け、11月は体育の時間や休み時間に長い距離を走る取り組みを行います。1月中旬からは縄跳びチャレンジ月間として、体育時や休み時間に縄跳びを取り入れ体力の向上を図っていきます。

今年度も子供たちの体力向上に向けて充実した学習や活動を行って参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

携帯電話の校内への持ち込みについて

携帯電話の普及に伴って、小学生でも利用している子供が増えています。しかし、学校では、「学習に必要なものは学校に持ってこない」というルールで子供たちに指導していますので、携帯電話の校内への持ち込みは、ご遠慮いただいております。

特別な事情がございましたら、担任まで必ずご相談ください。なお、新年度で担任も替わっておりますので、前年度ご相談いただいている場合も、改めて連絡帳でお知らせください。

学校だより・ホームページ等への写真掲載のお願い

立野小学校では、学校生活における子供たちの生き生きとした姿を学校だよりやホームページで公開したいと考えています。写真を掲載する場合は、子供の顔が特定できないものを選んで行いますが、事情により、お子様の写真掲載を控えたい方は担任まで連絡帳でお知らせください。